

国分寺市国際協会会報です。  
ご自由にお取りください。

ちきゅうかぞく  
「地球家族」 No.109  
Dec. 2018



11月30日現在会員数
個人会員 339名
家族会員 21名
賛助会員 10名
合計 370名

発行日 2018年12月20日  
発行 国分寺市国際協会  
〒185-0034  
国分寺市光町 1-46-8  
TEL(042)505-6132  
FAX(042)505-6138

## 市から表彰されました！

11月3日文化の日に市表彰式があり、市政に功劳等があった個人、  
団体が表彰されました。



国分寺市国際協会は、長年、国際交流等の発展に尽力したとして、  
国際交流功劳の分野で表彰されました。今後も多文化共生社会を目指し、地域に根差した活動をし  
ていきたいと思えます。

## 2018国際交流フェスタ

11月18日(日)、cocobunjiプラザ リオンホールで開  
催。井澤市長、木村議長、古屋教育長よりご挨拶をいただ  
きました。外国人の日本語学習者によるスピーチ、メキシカ  
ンダンス、よさこい、国際協会合唱団のコーラスなど、一緒  
に踊ったり歌ったりのアトラクションタイム。キッズコーナー  
からは子どもたちの楽しそうな声が絶えませんでした。



スピーチをした外国人学習者のみなさん



防災クイズではテーブルごとに回答を発表

防災クイズでは防災に関心を持っていただけるよう、テー  
ブルごとの正解を競い合うゲームに加え、災害を受けたとき、  
身近にあるもの(例:新聞紙、ビニール袋、ラップなど)をどう  
活用するか、外国の方たちと一緒に考える“アイディアクイ  
ズ”を行いました。様々な国の方が一堂に会し談笑する光  
景は、まさに合唱団が歌った“*It's a small world*”でした。

(国際交流フェスタ実行委員長: 廣田 昌子)

## 外国人のための無料専門家相談会 10月14日(日)開催

国分寺労政会館において第13回「外国人のための無料専門家相談会」を開催しました。当日は肌寒い天候でしたが、12時受付開始から15時の間に、6か国12組の相談者の方が来られ、16件の相談を受けました。

	内 訳
国 別	中国(5) アメリカ(2) 日本(2) シンガポール(1) ペルー(1) アルゼンチン(1)
相 談 内 容	在留資格(5) 保険・年金(2) 医療・健康・心理 (2) 結婚・離婚・家族等(1) 労働・賃金・解雇等(1) 税金(1) 住居・不動産(1) 国籍・帰化(1) 対人トラブル(1) その他(障害者手帳の申請など)(1)
専 門 家	弁護士2名、行政書士2名、社会保険労務士1名、臨床心理士1名、労働相談員1名、 税理士1名、市職員(人権平和課:1名、女性相談員:1名)
通訳ボランティア	7言語(英語・スペイン・ポルトガル・中国・韓国・ベトナム・インドネシア語) 17名
運 営 ス タ ッ プ	19名

大勢の方々のご協力により開催することができました。相談を終えた方々の「聞きたい事が聞けた・疑問が解決できた・心強いアドバイスを得た」等のコメントとにこやかな表情が、私達にとっての最大の成果であると感じました。

また、相談者の方が少なくなった時間帯に、専門家の方々によるミニセミナーを開き、有意義なお話を聞かせていただきました。相談会終了後にフィードバックミーティングを関係者一同で開催し、色々のご意見、出口調査結果等を共有し、今後の開催準備・運営の参考となる様に、改善を進めて参ります。

ご協力いただいた方々には厚く御礼を申し上げますと共に、引き続きご支援・協力の程よろしくお願いたします。

(外国人相談会実行委員長:飯島 俊文)

## 【第88回国際理解講座】「現地取材から見た世界の裏側」 6月23日(土)開催

講師は、フォトエッセイストの白川由紀さん。演題は、これまでの世界各地の取材の中でマスメディアなどから得ていた情報と違った「裏側」を、タヒチ、イラン、北朝鮮、ナミビアを例にお話いただきました。

■ タヒチは、ハネムーン向けのホテルや観光地の素晴らしさは情報通りだったが、一般のホテルや社会施設などは意外にお粗末で、期待したイメージではなかった。イランは、国際的な政治の世界では核問題などで悪く言われているが、イランの人たちと接すると愛があり情緒の深さを感じ、よい印象をもった。北朝鮮は、得るものが少ないと思いながら訪れたが、日本語の堪能な案内者が色々な内情を話してくれた。これまでの北朝鮮とは少し変わったような気がした。ナミビアは、日本の観光客は少ないが、自然が美しく、都会ではヨーロッパ的な文化が残って、予想していたより自然も都会もすばらしかった。

(国際理解部会:山岡 龍介)

## 【第89回国際理解講座】「中東で今何が起きているか」 9月22日(土)開催

講師は日本経済新聞社・特任編集委員の脇祐三さん。中東の国々が共通に抱える構造的な問題による混乱や、米国、ロシアも含めて利害関係が複雑に絡み合っ争いが絶えず、不安定な状態が続いている中東で今何が起きているかについてお話いただきました。

■ 中東各国が抱える最大の構造問題は、人口の爆発的な増加、特に若年層の増加で大学を卒業しても職に就けない若者が世に溢れていること。最近では中東でもソーシャルメディアが急速に普及したため、不満を共有している各国の若者が瞬時にオンラインで繋がれ、政府に対して共同で行動を起こせるようになり、それが中東の混乱の大きな要因となっている。産業を多角化して新たな雇用機会を増やし、自国の若い人々をいかに人材として活用できるようにするかが最重要課題。シリア内戦に対するロシアの介入、米国によるイラン制裁やイスラエル大使館の移設、サウジアラビアで新たな権力者になった皇太子の強権政治など、中東の和平と安定化に逆行する動きが続く。日本にとって中東の安定は極めて重要であり、産業の多角化に向けた教育と人材育成の支援、電気や水道などのインフラの整備など、中東の新たな国造り、人づくりに多面的に協力することが重要である。

(国際理解部会:山岡 龍介)

## 【英語で語る易しい文化論】「Dave's Look at the Grand Canyon」(グランドキャニオンの神秘と謎)

9月30日(日)本多公民館で「英語で語る易しい文化論」を開催。台風24号の影響で、風雨が強まる中にも拘らず、23名の方にご参加頂きました。講演者は、米国出身で現在、関東の4大学で英語講師を勤めるDavid Magnussonさん。世界遺産の一つで、毎年5百万人を超える観光客を世界中から惹き付けるグランドキャニオンの魅力と神秘を、映像を交えながら、地理、地質、気候、生態など様々な観点から語られました。



切り立った断崖絶壁と深い峡谷、その絶壁は朝夕の光を浴び美しい色彩を帯びるとともに荘厳な雰囲気を出し出す。あたりの峡谷の間をアメリカのシンボルである bald eagle(ハクトウワシ)が舞う。これら美しい景観に加え、最も深い場所は1,600メートル(東京スカイツリー二つ分)もあること。また、地層には、比較的新しい地層と古い地層の間に数百万年分の missing strata(失われた地層)があるが、何が起こったのか、謎とされていること、なども紹介されました。

今回の講演を聞き、グランドキャニオンを訪れてみたいと思った人も多かったのではと思います。締めくくりの「質疑応答」は、講演者が予め作成し、配布した「質問リスト」をもとにした形式で行われました。英語リスニングの機会と期待して参加された方には、有意義なものとなったと思います。

(外国語部会:伴 良一)

## 【本多公民館異世代交流事業】「世界を Enjoy!」

9月の先生はモンゴルのバタラハゲレルさん。印象に残ったのは、モンゴルのゲルでの生活では、家畜のフンを燃料にし、肉を食べた後の骨でスープのだしをとるなど、捨てるものがないというお話でした。そして、占いや遊びで使う「シャガイ(家畜のくるぶしの骨)」を紹介してくれました。立体で4面に馬・ラクダ・羊・ヤギと名前がついていますが、子どもはあっという間に覚えてしまいました。かなり気に入ったようで、休憩中もサイコロのようにふって遊んでいました。また、初めて見るモンゴル文字にも興味津々で、真似をしている子もいました。力士の活躍などで身近に感じる国ですが、意外と知らないことがたくさんありました。

(交流支援部会:東條 菜穂)



## Bunji Global Festa

国分寺青年会議所主催 9月8日(土)

残暑厳しい緑の映える武蔵国分寺公園に、ペルー、マレーシア、ベトナム、モンゴル、中国、スウェーデン、韓国など、10か国以上の外国の方々が、国際協会のテント内の「おしゃべりサロン」に集まってくださり、楽しいひとときを過ごしました。白い団扇(うちわ)に各言語の挨拶を書いたり、子どもたちは似顔絵を描いてもらったり、とても賑わいました。

(日本語教室[夜間]:松方 晃子)



帰国後、私の経験を  
ベトナムの子どもたちに伝えたい。

ラン クアン チュン  
(ベトナム)



● 来日のきっかけは？

ホーチミン市の自然科学大  
学で電気通信について学び、

ホーチミン市の会社に就職しました。2017年7月来  
日。開発の仕事をしています。

● ベトナムはどんな国？

ベトナムは日本と同じで縦に細長い国です。北には  
中国、西にはラオスとカンボジアとの国境があり東と南  
は海です。農業、工業、漁業が主な産業です。気候は  
ホーチミンやダナンなどは一年中暑いのですが、北の  
方のサバは冬には雪が降ります。世界遺産のハロン湾  
やサバは大変景色の良いところです。

● 私の家族

父、母、兄、私、弟の5人家族です。両親はコーヒー  
農園をしています。ベトナムのコーヒーはとてもおいし  
いです。特に両親の育てたコーヒーの木からできた豆  
は最高だと思います。兄は個人で仕事をしており、弟は  
大学生です。

● 国際協会入会の動機は？

会社の人に紹介されました。ベトナムにいたころ9か  
月くらい日本語を学びました。なお一層日本で話す機  
会を増やし上達したいと思いました。ふだんの生活で  
N3、N2レベルの会話力、理解力を早く得たいと思いま  
す。

● 日本の印象は？

環境が良いです。道にごみが無い。空気がきれい。  
交通が便利です。日本人は親切です。

食べ物が美味しく、つけ麺、手羽先など大好きです。

日本は仕事が忙しくて、時々ストレスを感じます。

● 将来の夢

日本の文化・習慣を学び理解し、また仕事のやり方な  
どを勉強し、帰国後、私の経験をベトナムの子どもたち  
に伝えたいです。

(日本語教室〔夜間〕:織井 恵美子)

ホームビジットの受け入れをして

東條菜穂



7月14日に、  
東京経済大学  
Japan Study  
Programの韓国  
人留学生3名が  
遊びに来てくれまし  
た。

お昼ご飯は、一  
緒に作れるものがないかと思い、たこ焼きにしました。大学  
の学園祭で作ったことがあったそうで、上手に焼いてくれま  
した。中身もキムチやウインナーなど、いろいろな物を試し  
てみました。子どもたちも、最初は恥ずかしがっていましたが、お兄さん、お姉さんと一緒にすごろくをしたりして、楽し  
んでいました。

最後に、夏らしいものと思い、スイカ割りをしました。な  
かなか割れず、みんな必死でした(笑)。短い時間でしたが、日本の家庭の雰囲気を楽しんでもらえたかなと思っています。

国分寺市国際協会会員の皆様へ

メールアドレス登録のお願い



「地球家族」のメール配信を始めました。

郵送費節減と手配りくださる方の負担を軽減するためです。

メール登録をしていない会員の方は、ぜひご登録ください。

国際協会賛助会員として

ご協力いただいています。(敬称略・入会順)

- 多摩信用金庫 国分寺支店
- 公益財団法人 鉄道総合技術研究所
- 学校法人 東京経済大学
- 有限会社 井口葬儀店
- 一般社団法人 国分寺市医師会
- リオン株式会社
- 国際ソロブチミスト国分寺
- 東京国分寺ロータリークラブ
- 東京国分寺ライオンズクラブ
- 株式会社 日立製作所中央研究所

== 編集後記 ==

KIAのホームページがリニューアルされます！ ウェブ  
サイトやSNSに興味のある人、イラストを描くのが好きな  
人など、いっしょに楽しく作業をしてくれるボランティアを募  
集しています。くわしくは事務局まで。

(広報部会:鈴木 ジュリー)